

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	かしの木ケアセンター	種別：	障害者支援施設（生活介護）
代表者氏名：	福應 渉	定員(利用人数)：	40 名
所在地：	〒 354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井381-3	TEL	049-258-0515

③評価実施期間

平成30年7月1日（契約日）～平成31年1月9日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

1、経営の安定化に向けた様々な取り組みを計画的に実行している。  
経営理念を基に中長期計画を定め、計画に基づいて様々な取り組みを実行している。特に経営安定につながる稼働率や収益比率の向上に向けて実行へと繋げている。また、人材育成についても、入職時に内部研修13日間、外部研修11日間など研修計画を定めているほか、全職員を対象とした資格取得にも積極的に取り組み、介護福祉士取得率75パーセントを超えている。さらに、施設内のみならず、介護福祉士養成施設での講師を引き受ける等知識を次の世代へ繋げる活動にも積極的に取り組むことになり、新たなネットワークを形成している。

2、利用者が自分の可能性に気づき、新たな趣味活動につなげられるよう、いろいろな活動にチャレンジする機会を設けている。  
職員は、利用者の「やりたい」気持ちを大事にしているが、利用者が「やりたい」と言わないのは、そのことを知らないから「やりたい」と言わないのかもしれないとも考えている。日中活動は、試す前からできないと決めつけず、いろいろなことを体験してもらえよう取り組んでいる。体験することによって、利用者が自分自身の新たな可能性に気づけたり、意外な事を楽しめたりできる。地域の福祉祭り参加は恒例となり、展示するための創作活動や出店等を通じ、地域との交流が深まってきている。

3、リハビリコーディネーターの配置により、リハビリの充実を図り、利用者支援の向上につなげている。  
「外出したい」「車椅子にのりたい」「機能を維持したい」等の希望により、個別支援計画と連動してリハビリ計画を作成している。リハビリの効果をあげるために、平成28年4月より、セラピストを配置し、さらに、そのセラピスト不在時を保管するリハビリコーディネーターも配置した。リハビリコーディネーターを配置することにより、セラピストから指示を受けたリハビリを途切れることなく日々進捗させることができ、機能の維持向上に加えて利用者の意欲も増している。障害者のスポーツ大会に参加する利用者が出たことも効果の1つである。

◇特にコメントを要する点

1、全職員のスキルアップに向けた研修を計画的に実施することで、施設全体のサービス向上に繋がることを期待する。

新入職員に対する研修やリーダー研修、SDS（自己啓発援助制度）等、様々な研修制度があるが、各職員個人の目標管理にまでは至っていない、今後は全職員が目標を持ち計画的に研修を受講することにより、サービスの向上につながることを期待される。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、はじめての第三者評価受審でしたが、丁寧な調査、聴取をして頂き大変感謝しております。今回は①「理念に基づいた計画的な取り組み」、②「利用者様のチャレンジできる環境作り」、③「リハビリコーディネーターの取り組み」の点において高く評価して頂きました。

当法人では、様々な研修や自己啓発の機会を考えてきましたが、それらの体系を整え、計画的に実施し、利用者様への支援に確実につなげる事が課題と助言頂きました。さらに高い人間力を持つ職員を育てる為に今回の助言を大切に施設運営に努めたいと考えております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり